

## 3次元アトムプローブ

### 【設置目的】

放射線照射や加熱によって材料中に生じるナノメートルサイズの組織変化を明らかにし、軽水炉構造材料の長期構造健全性をより高精度に評価するための損傷予測モデルを提案する。

### 【主な仕様】

- (1) 個々の原子の材料中の3次元位置と種類を観察・分析することができる。
- (2) 新世代の遅延線型検出器を採用することで高い分解能を実現した。
- (3) 放射線管理区域内に設置されており、中性子照射により放射化した材料の観察が可能である。

### 【設置場所・時期】

材料科学研究所、平成16年5月

